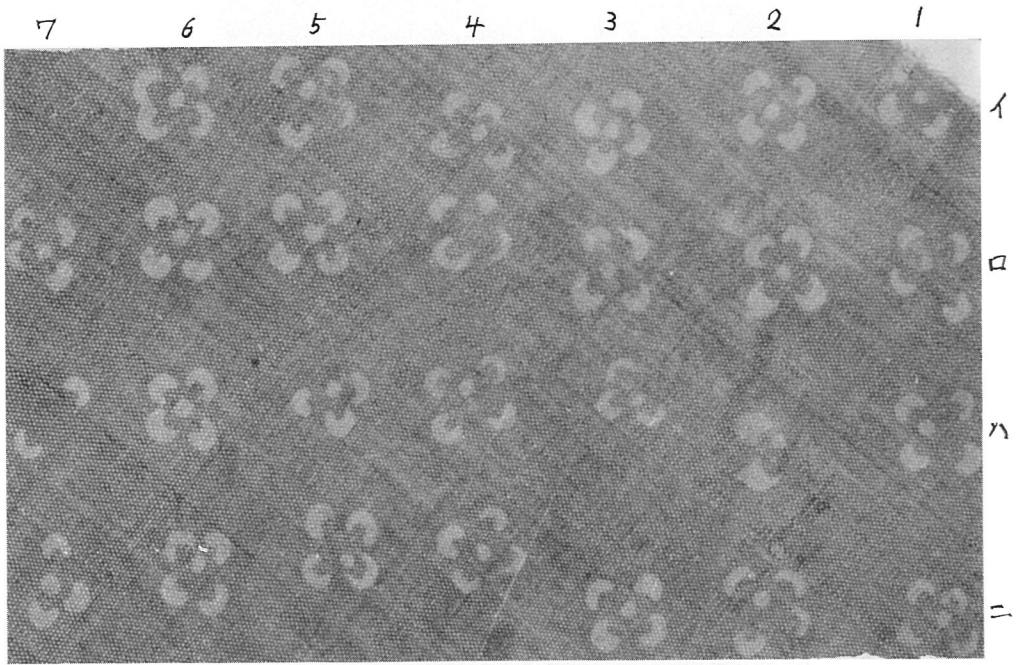
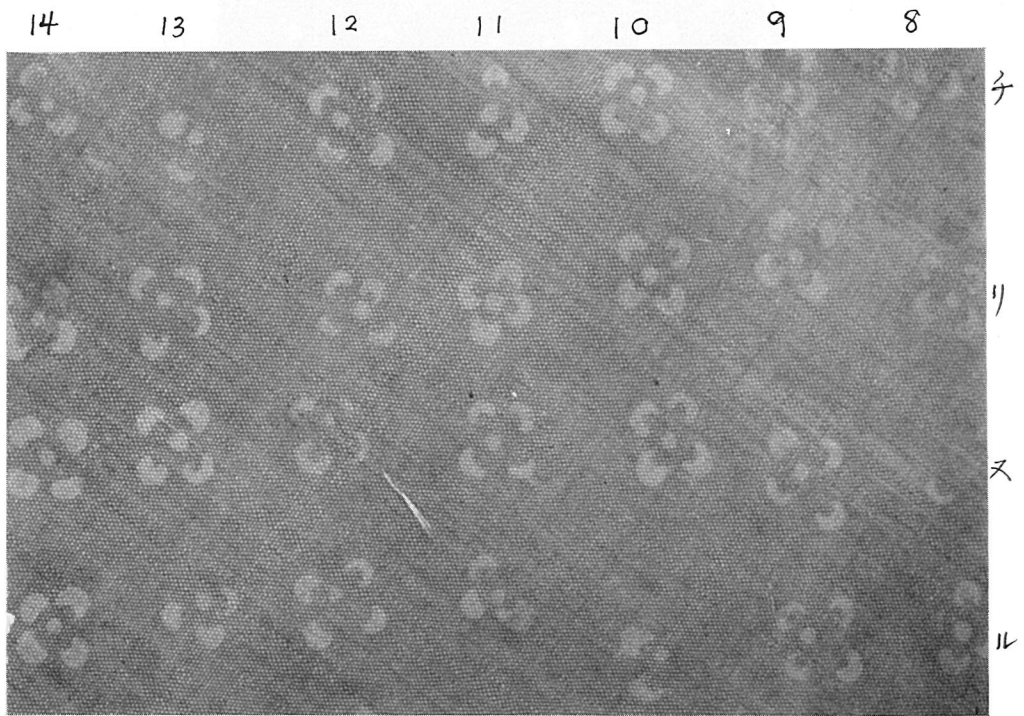


図版 (正倉院の藤瀬版型一)

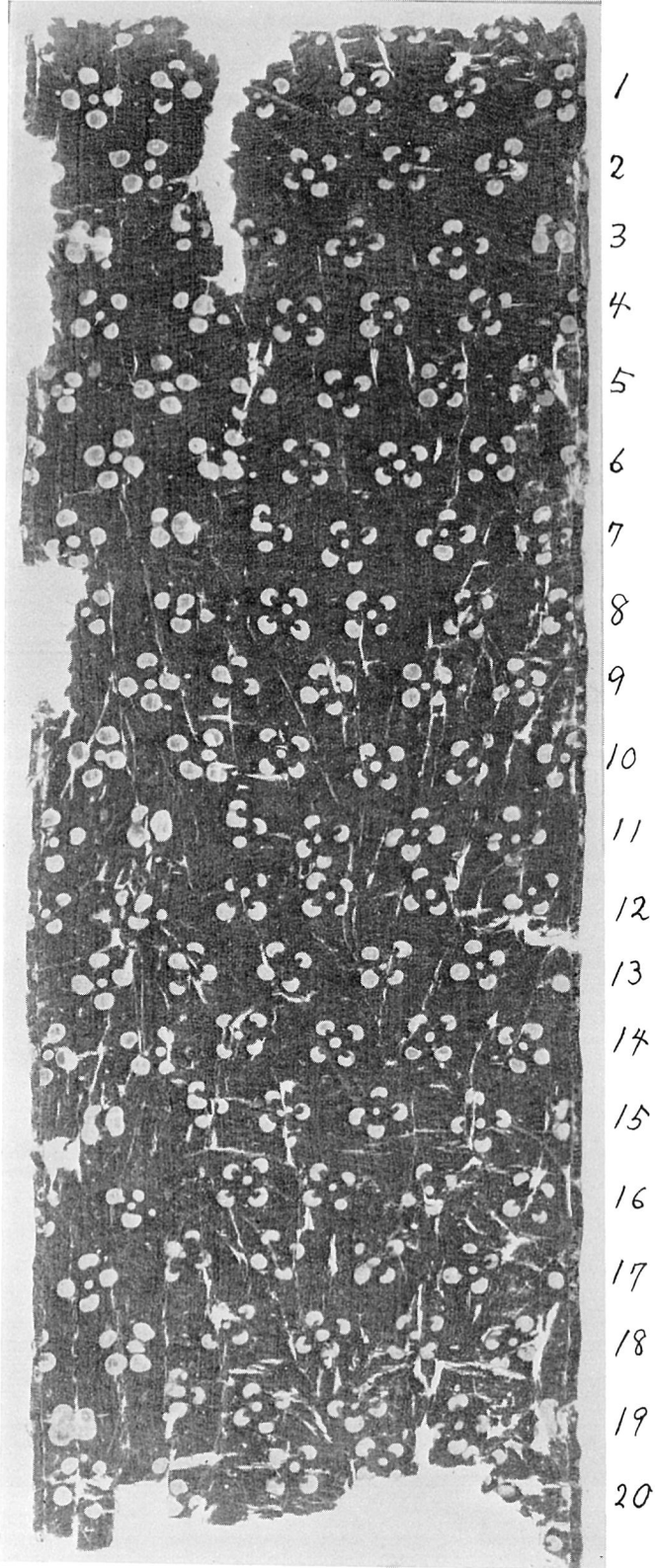


図版 1

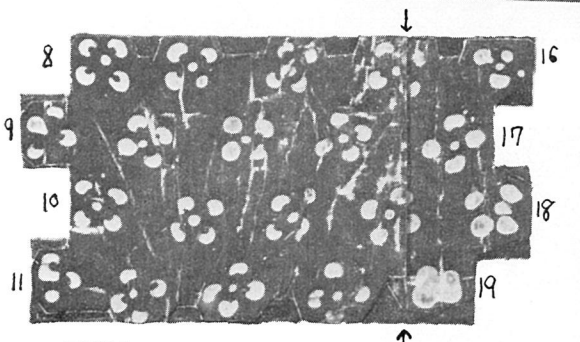
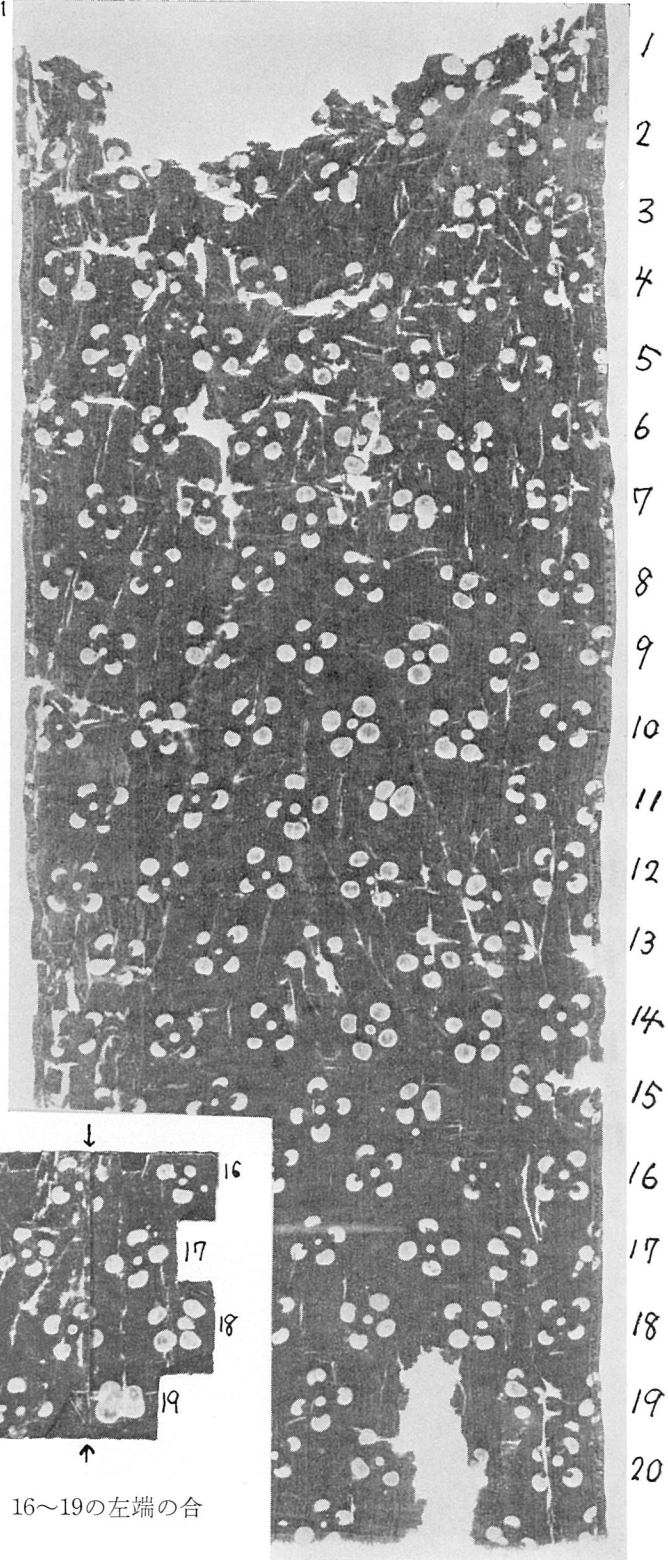


図版 2

図版 (正倉院の萬縵版型二)

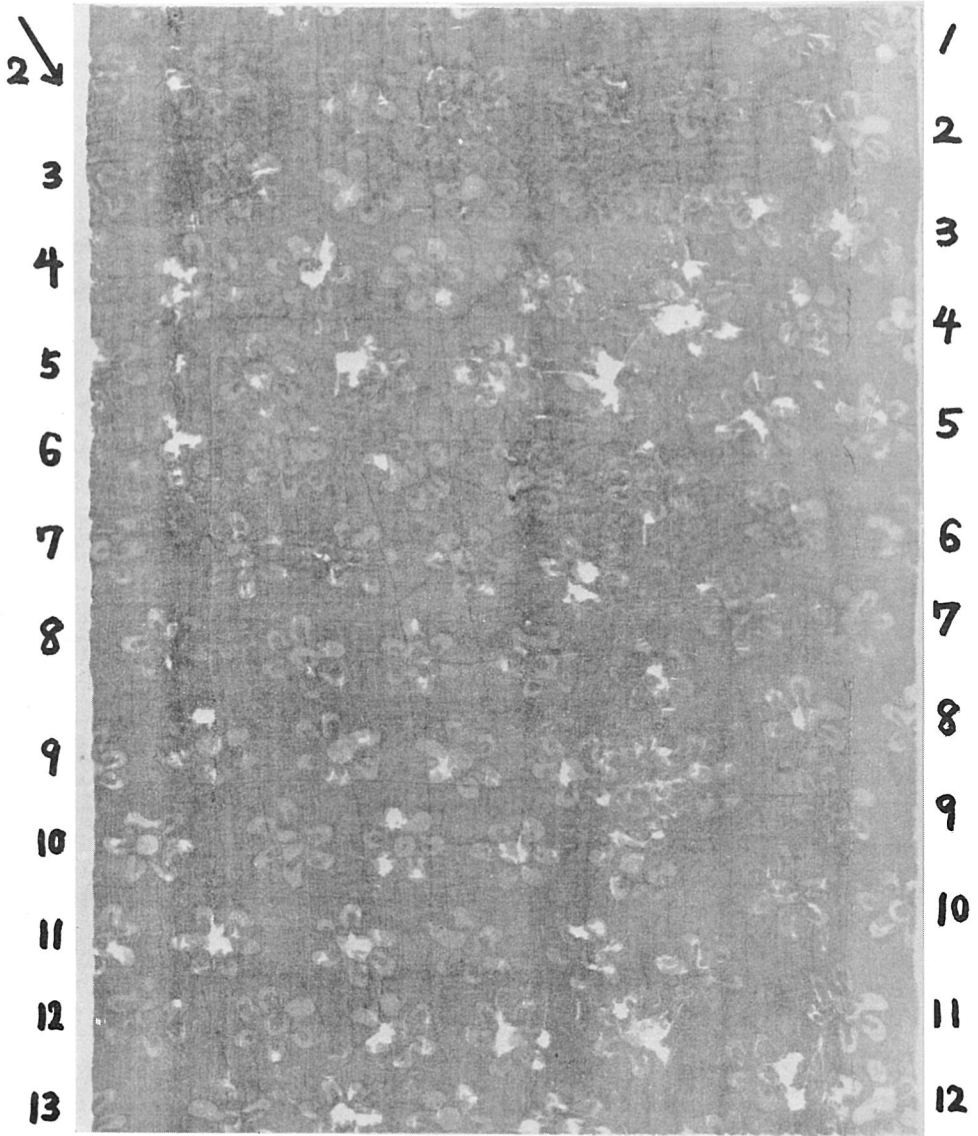


図版 3

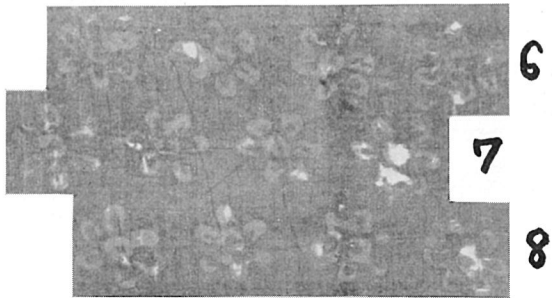


図版 5
図版 4 の 8~11 の右半, 16~19 の左端の合成写真

図版 4

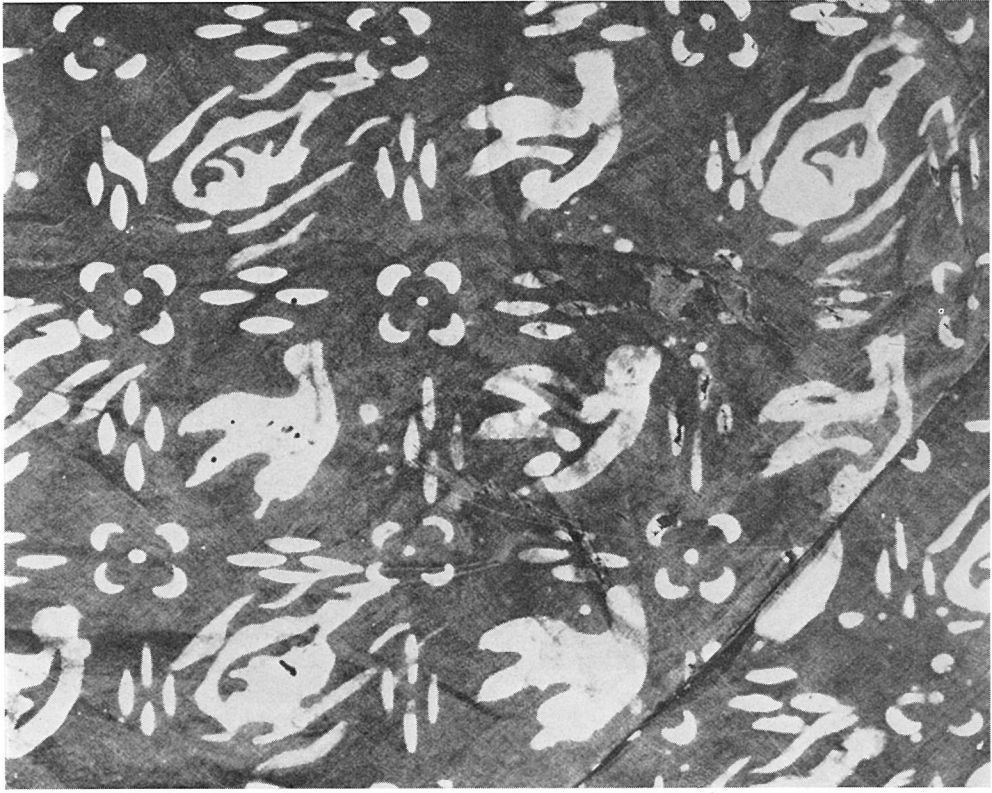


図版 6

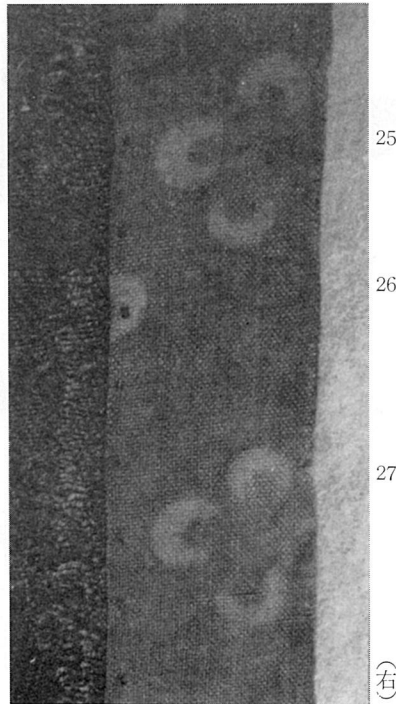


図版 7

図版（正倉院の葛縵版型五）



図版 8



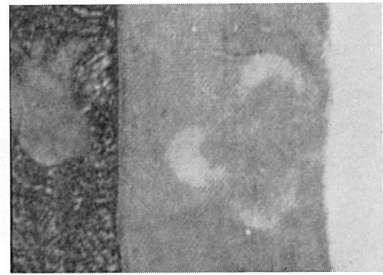
図版 11

25

26

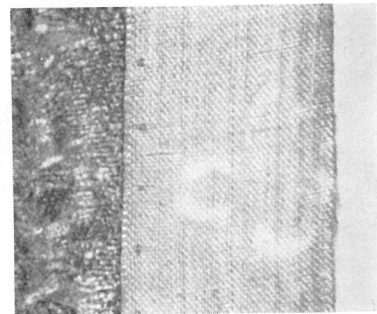
27

(右)



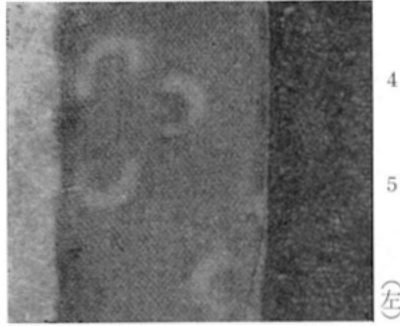
29 (右)

図版 9

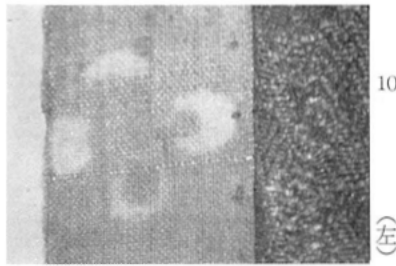


21 (右)

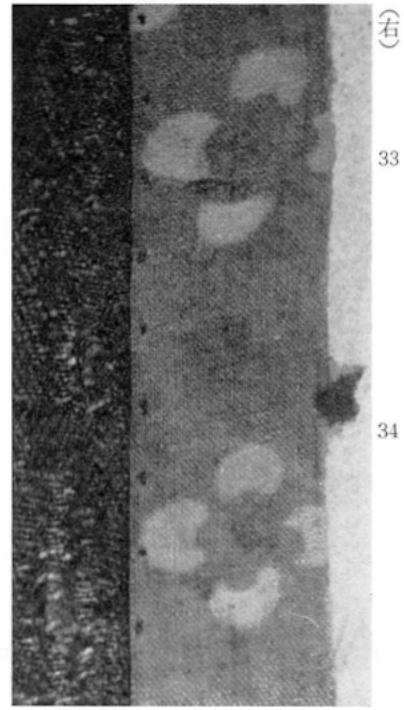
図版 10



図版13

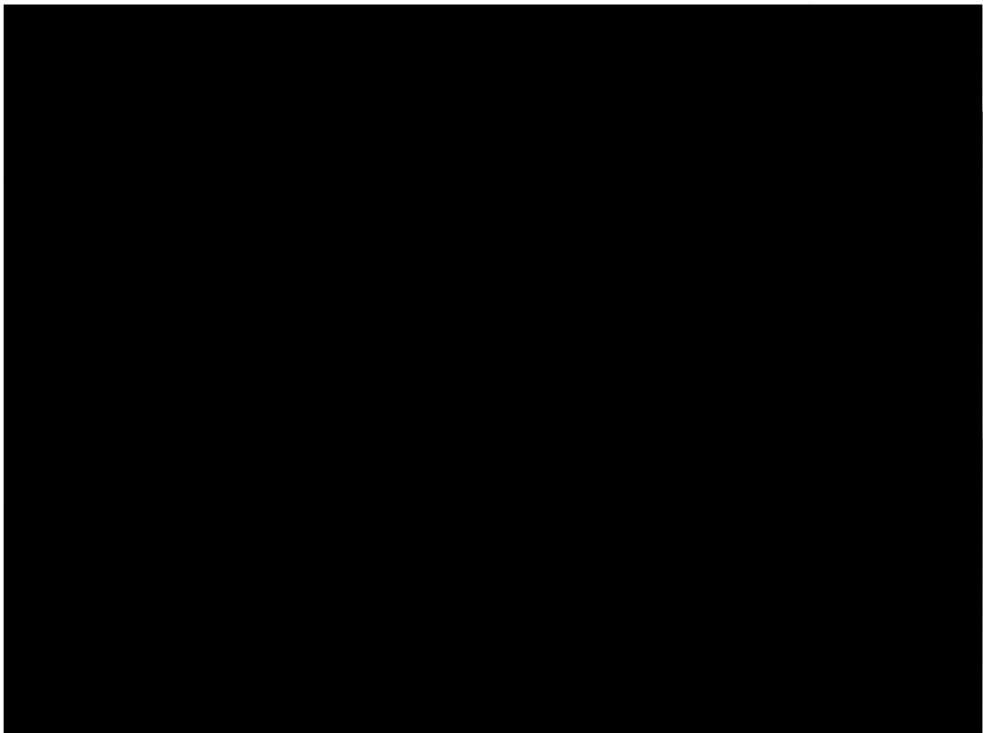


図版14

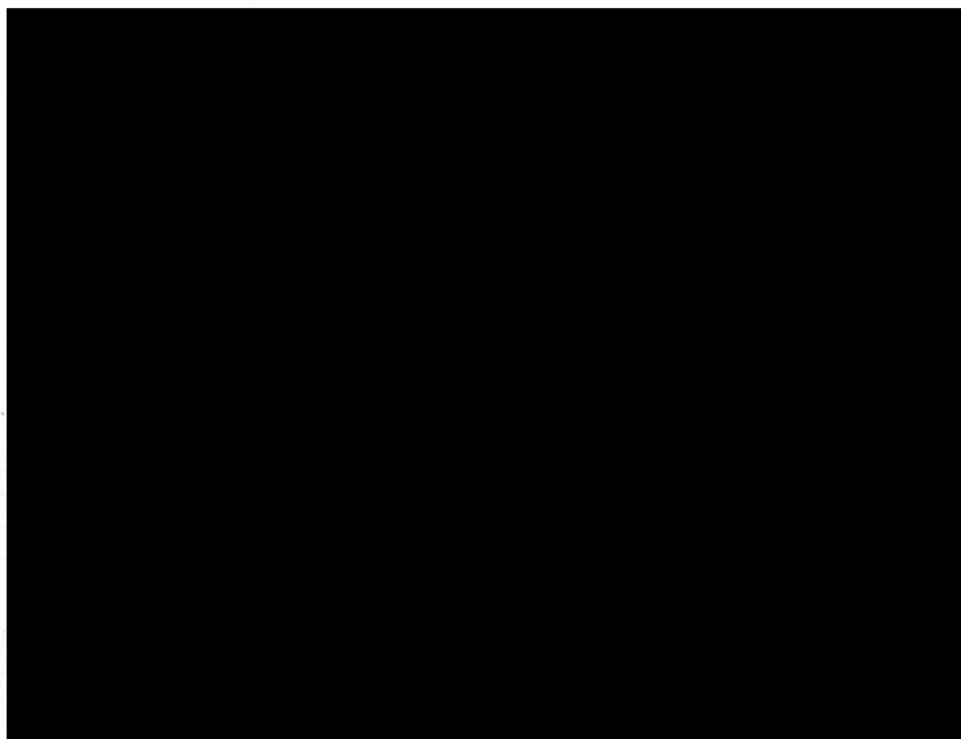


図版12

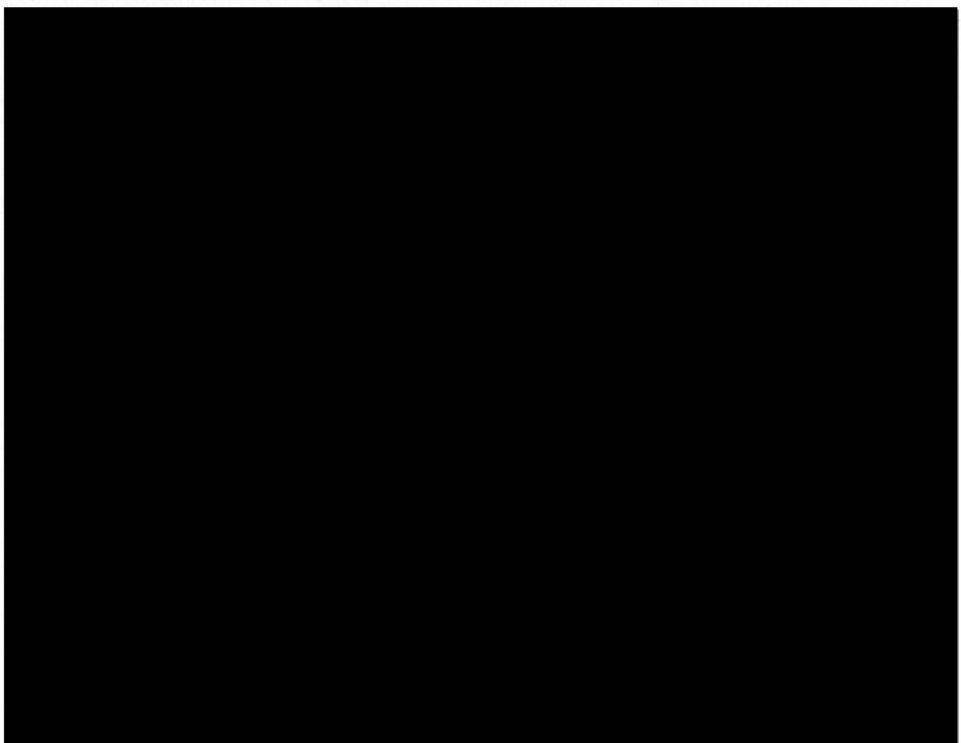
図版 (正倉院の藤織版型 六・宇和奈辺参考地陪家の鉄錠 一)



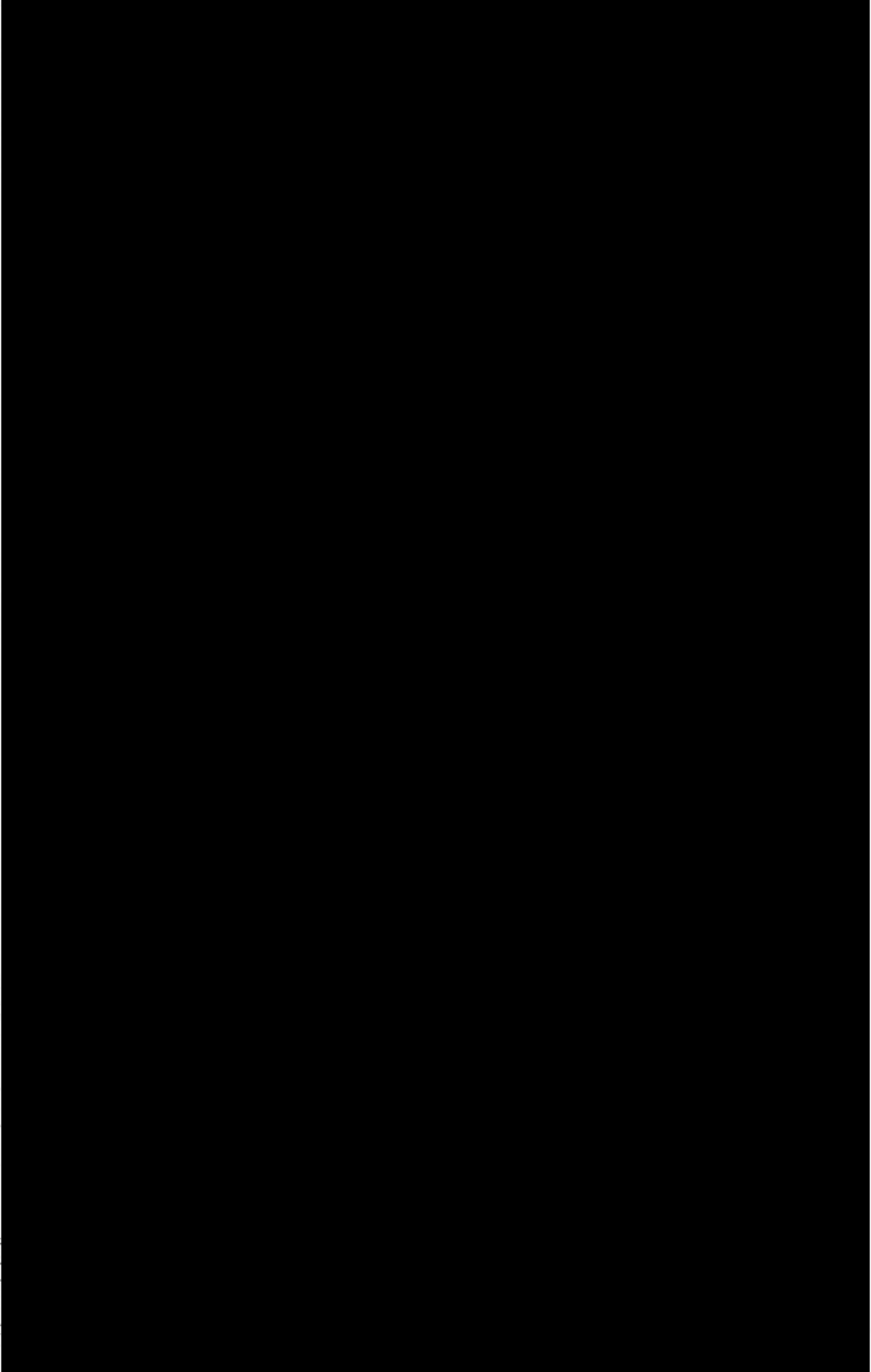
1 顕微鏡写真 (非金属介在物)



2 顕微鏡写真 (非金属介在物)



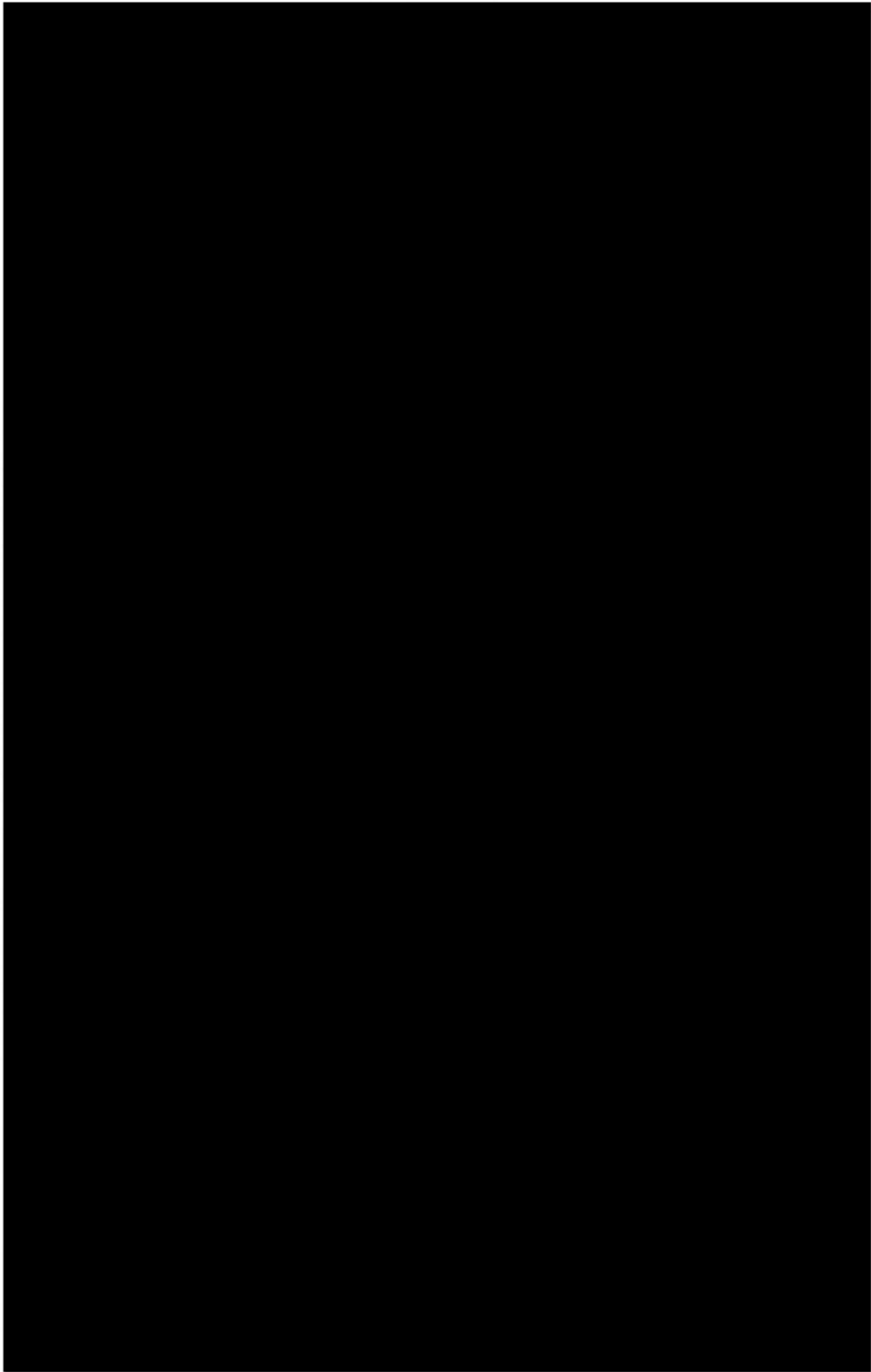
3 顕微鏡写真 (非金属介在物)



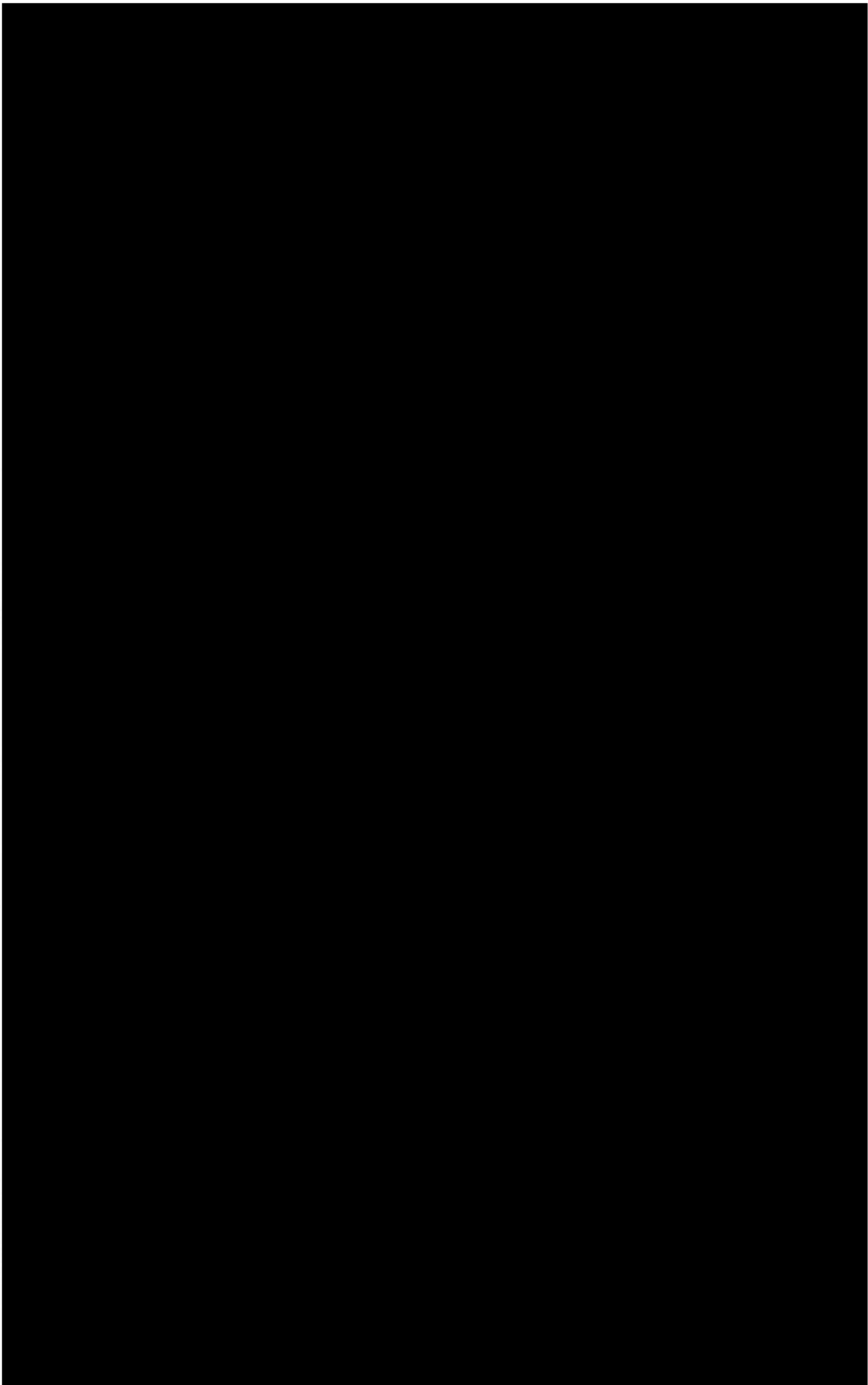
→ (注)

4・5・6の上段に掲げた組織写真は、黒いガラス質の部分が、珪素、カルシウム、アルミニウムの酸化物であり、マグネシウムも若干含まれている。球状の析出物は酸化鉄である。

図版 (宇和奈辺参考地陪家の鉄錠 四)



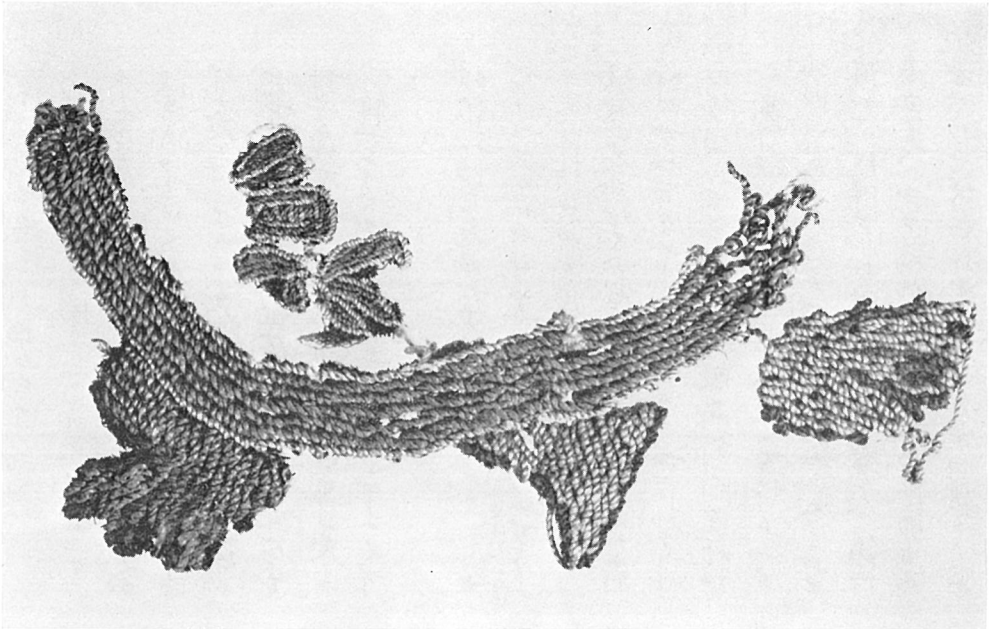
5 X線マイクロアナライザー写真



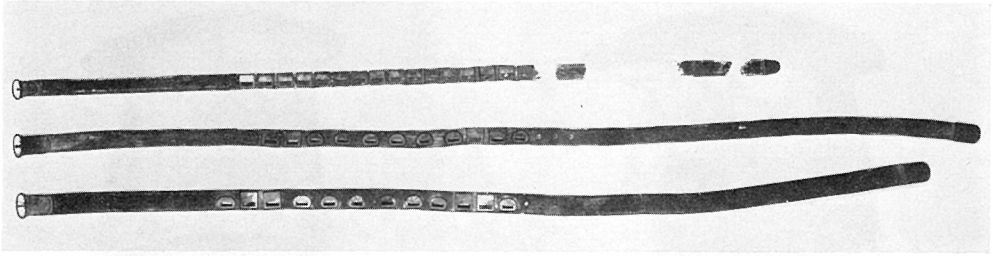
6 X線マイクロアナライザー写真



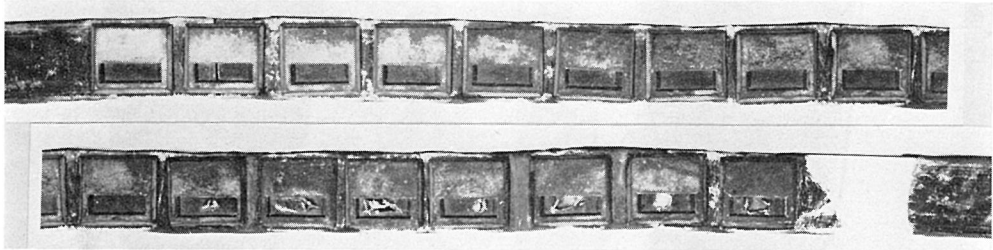
1. 白綾几褥43号の紋文



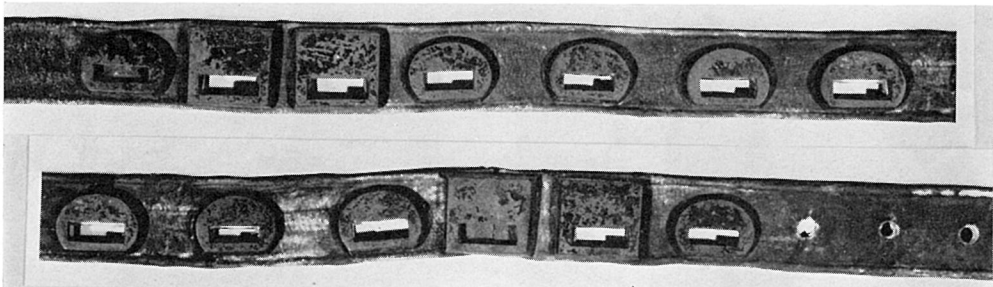
2. 天寿国曼茶羅繡帳残片



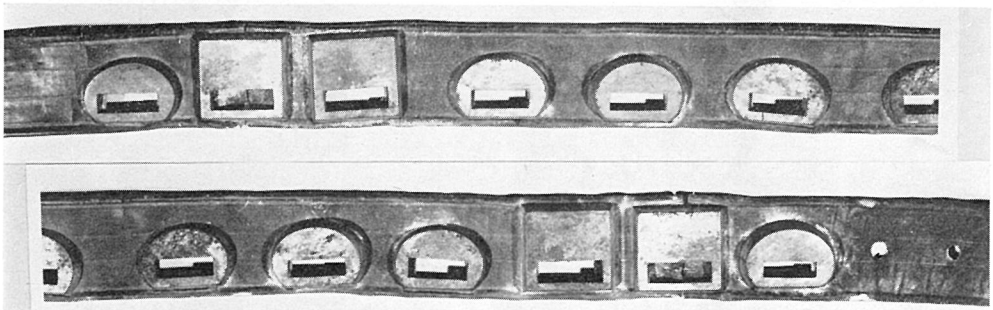
3. 革帯三条全姿 (修理後) 上より 10, 9, 8 各号



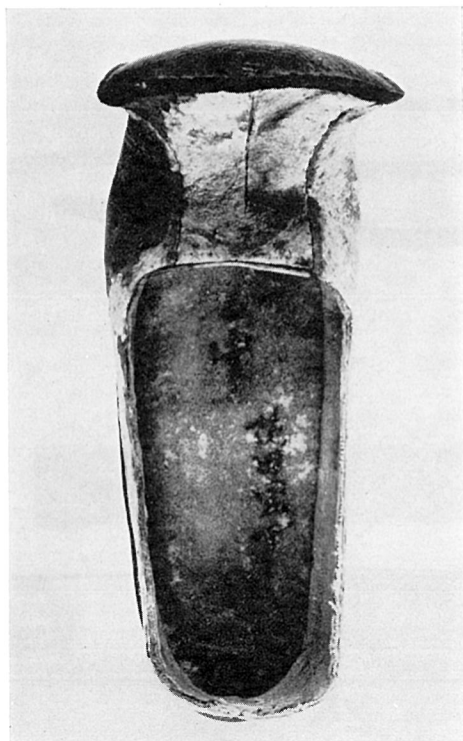
4. 10号巡方部分



5. 9号巡方・丸鞆部分



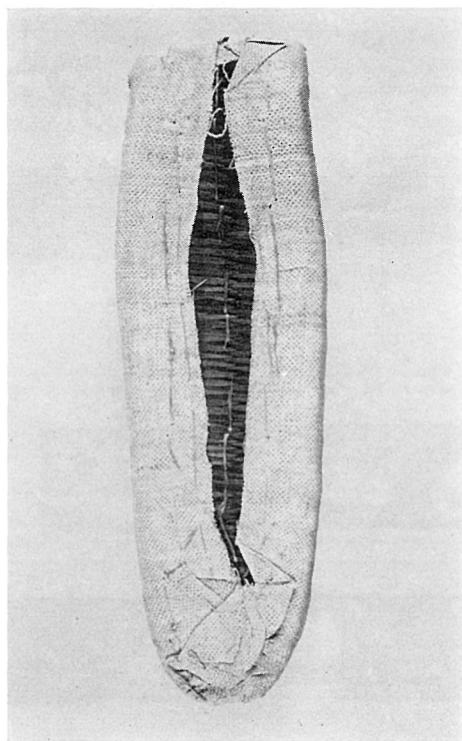
6. 革帯 8号巡方・丸鞆部分



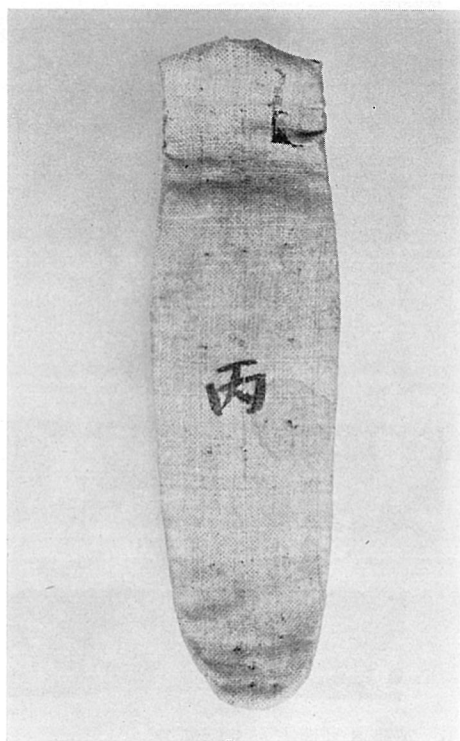
8. 履18号内底墨書銘



7. 履12号内底墨書銘



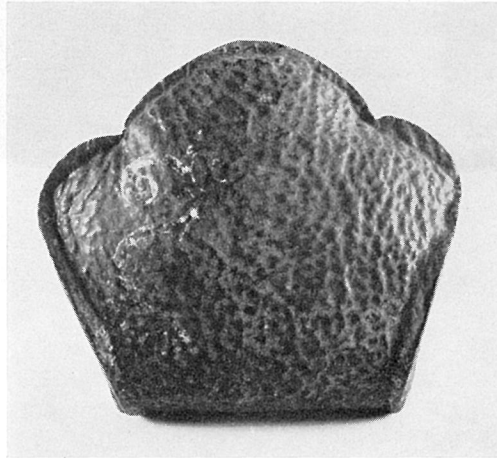
10. 右図の裏面



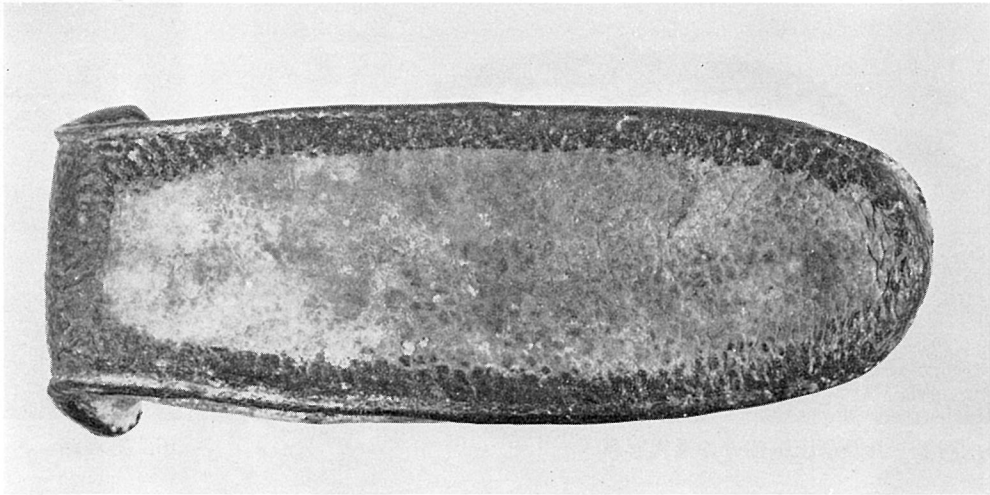
9. 履12号内敷の表面



11. 履12号側面



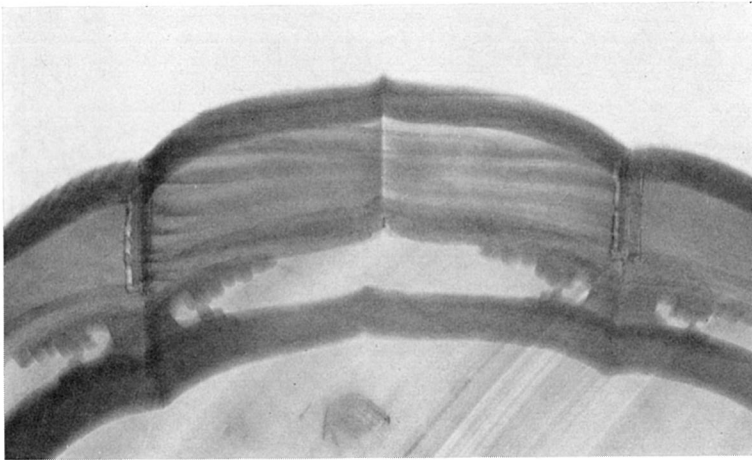
12. 履20号前面



13. 履20号底裏，泥付着



14. 白檀八角箱



15. 同上 身及び床脚部分の透視写真



16. 墨書銘